



とっばずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 2056



2014.06.01

ヤマボウシ 提供：宮内 宗一 会員 (19)

第2056回 例会 平成26年6月17日

点 鐘 … 宮内 博 会長
 ロータリーソング … それでこそロータリー
 来訪ロータリアン紹介
 … 親睦活動・家族委員会
 会 長 挨 拶 … 宮内 博 会長
 御 祝 披 露 … 宮内 博 会長
 誕 生 祝 … なし
 結 婚 記 念 日 … なし
 入 会 記 念 日 … なし

幹 事 報 告 … 釜谷 藤男 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

第7分区ガバナー補佐退任挨拶
 銚子RC会長・幹事退任挨拶
 四代奉仕委員長退任挨拶

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会

新旧理事役員会・第12回定例理事役員会

来週のプログラム (平成26年6月24日)

最終例会

会長・幹事退任挨拶
 「犬吠埼ホテル」


受付 18:00 点鐘 18:30



ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度 RI会長 ロンド・バートン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) **真実**かどうか
- 2) **みんなに公平**か
- 3) **好意と友情**を深めるか
- 4) **みんなのためになるか**どうか

第 2055 回例会(平成 26 年 6 月 10 日)

会長挨拶

宮内 博

こんにちは。先週金曜日、かねてより病氣療養中でありました 2010-11 年度ガバナーでありました、銚子ロータリー・クラブの織田吉郎氏が薬石効なく永眠されました。享年 69 歳という若さでした。さぞや本人も無念であろうと思います。才能豊かなリーダーを失ったことは非常に残念です。

織田さんとはガバナーの時、地区幹事をさせて頂きましたので非常に思い出深いものとなっています。彼の緻密な考え方、想像力溢れる思考そして強固な信念も持ち合わせ、とても魅力的な方でした。

忘れられない出来事はガバナー就任前の地区協議会で CLP を巡る論争で会議が紛糾しそうになった時、冷静沈着に感情を押し殺して、全ての人に敬意を表し、しかし持論は曲げずにその難局を乗り切ったのです。その時の光景は脳裏に焼きついています。とても紳士でカッコ良かったです。

彼がガバナーの時の月信に寄稿した文章を紹介します。
題はノブレス・オブリージュ (高貴なるものの義務) についてです。

ノブレス・オブリージュとは英国紳士が使う言葉で、高い身分に伴う道德上の義務と定義されています。高い身分に生れついた者は、生まれつき優位な条件に恵まれているのだから、そのぶん社会に貢献すべき道德的義務を負っているという考え方です。それではその一部をご紹介します。

ロータリーでは好んでノブレス・オブリージュという言葉を使う人がいます。

ロータリアンはバッチをつけたその時から「高貴なるもの」になった訳だからその義務は果たさなければならぬ。つまり寄付をすることはロータリアンの義務なのだ、というように使われるのですが、果たしてこれは正しいのでしょうか。まず、第一の問題点は、ロータリアンは入会したからといって「高貴なる者」になった訳ではないということ。第二の問題点は、金銭による奉仕

の実践をもって高貴なるものの義務を果たすという考え方に無理があると思うのです。

「私は高貴なる者」とは「欲望を制御することの出来る人」と定義しています。

ロータリアンはバッチをつけたその時から正直であること、誠実であろうと努力すること、可能な限り他者を助ける事を誓います。この約束を果たすため自らの人間性を磨き、美しく生きようという気持ちを持つこと、ノブレス・オブリージュの心を自分なりに極めていこうと職業生活において、小さな努力を積み重ねてゆくことがロータリアンの義務になると、私はそう考えています。

以上ですが、ロータリアンとしての彼の思いが凝縮した文章です。織田さんはまさにノブレス・オブリージュであります。彼から教えていただいた事、ちょっぴりですが同じ時代を過ごしたことを財産として改めて私たちもノブレス・オブリージュを目指そうではありませんか。最後になりますが故織田吉郎氏のご冥福をお祈りし、会長挨拶といたします。

幹事報告

1・ガバナー事務所より

織田吉郎パストガバナー訃報のお知らせ 受領
☆週報受領 波崎RC 八日市場RC

卓話

「わくわく門前町プロジェクトと

観音食堂 どんぶり屋 七兵衛」

銚子まちづくり(株) 代表取締役
清水 俊和 氏

観音食堂 井屋
七兵衛は、「わくわく門前町プロジェクト」の入り口として作られた。

1, プロジェクトの概要(わくわく門前町プロジェクトとは)

飯沼観音はおよそ 800 年前に板東観音霊場三十三ヶ所札所に選ばれ、以降、近隣からの参拝者を含め大いに賑わいを集めてきた。しかし、戦後の高度成長とは裏腹に現在に至るまで衰退の一途を辿っている。

四年に及ぶ「食を通じて地域に人を呼ぶ」ものづくりと人の出会いは、衰退の極みに立つ観音界限を何として再生したい想いに至った。この地域に暮らす人、高い



する人、訪れる人が、単に物の売り買いだけでなく「わくわく」するような交わりを生み出す界限。これに賛同する協力者たちと再生への出発点に立った。

具体的な再生への階段は①小さな港町の井屋を界限への入り口として立ち上げる。②シャッターを閉じた商店主と膝を交え、再生への同意を取り付ける。③ここに賛同する小さな専門店が集合するエリアを作る。2011年11月。この実現のため賛同者から私費を募り「行政の仕組みを前提としない」新たな仕組みとして「銚子まちづくり会社」を設立した。目指すところは、「わくわくする門前界限」を作り出し従来と異なる銚子の魅力に首都圏からの人々を招き寄せることである。

2、銚子とは

① 銚子の産業の中核は第一次産業であり、食物自給率は、200%を超える。バブル崩壊の20年前、昭和40年を境に人口が減少し始めた。官民様々な活性化策を繰り返してきたが二次、三次産業は、時代の変化に対応できず衰退の一途を辿っている。

② 歴史を辿ってみる。

江戸時代、利根川水運により東北地方の物資の中継基地として、また、紀州から来た移民たちによる漁法伝来や、漁港整備により急速に発展を遂げた漁業、更に、醤油醸造業が起り、まさに「江戸の台所」として江戸、水戸、銚子と言われるまでの隆盛を築いた。明治に入ると物資の流通は鉄道に変わり、今まで繁栄してきた水運も次第に衰退し物流の中継地としての機能は失われた。

また、第二次世界大戦後、銚子は空襲により焼け野原と化す。画一的な都市計画は過去の「江戸の台所」、「水運中継基地」を復興することなく無惨にも葬ってしまった。

3、実施プラン

これについては、紙面に限りがあるため、内容面は割愛させていただき以下の要点のみに留める。

- ① 新たな魅力を引き出す拠点作りは銚子ならではの「専門店」と銚子石を活用した「人の道・賑わい」
- ② 界限の再生を担う人の育成「門前塾」

4、結果の作用と効果

江戸中期以降、庶民の腹を満たす新たな食文化が生まれた。どんぶり、天ぷら、すしである。銚子の食に根付いた青魚に合う濃い口の醤油は、江戸庶民の味を作り出した。

2年間に亘り、このルーツを具現化したオンリーワンの店舗を3、4ヶ所開店させ銚子石の路地を形成し景観エリアの基礎を創り出す。店舗の運営は門前塾の塾生を

あて、座学と実践を通して起業家やリーダーの育成を行う。

これによって、

- ① 人材育成により、中長期的な視点で事業の推進を可能にする。
- ② 衰退する商店街が、首都圏を対象にした新たな銚子の観光拠点に生まれ変わり、持続可能な発展の展望が見え出す。
- ③ 暮らす人、商いする人、訪れる人の交わりが新たな共同性を生み、商店街の蘇生、雇用の受け皿を創り出す。

次年度クラブ協議会

日時：平成26年6月10日（火）18：30～

場所：銚子プラザホテル



石井次年度会長
石毛次年度幹事



——ニコニコ——

千葉科学大学RAC最終例会のお知らせ

宮内博会長

今日は次年度クラブ協議会があります。いよいよです！石井さん頑張ってください。

大木忠君

銚子うめえもん研究会 清水俊和氏の益々のご発展を祈念いたします。

6月21日(土) 18:00~

場所：魚八

会費：5,000円

*是非、ご参加ください。

ロータリーニュース：国際大会

2013-14年度国際大会が6/1~4シドニーにて行われました。

「最終的に重要なのは、ロータリーがあってこそ世界をより良い場所へと変えていけるということ」

6月4日、シドニー国際大会が最終日を迎え、153カ国から集まった18,000人のロータリアンを前に、ロン・バートンRI会長は閉会本会議でこのように述べました。

閉会本会議では、ロータリー伝統の次年度への引継ぎを示す、会長所属クラブによるバナー交換も行われました。7月1日に会長に就任するゲイリー C. K. ホアン会長エレクトは、次年度の目標の一つに、会員130万人の達成を挙げました。

ホアン会長エレクトはさらに、2014-15年度のテーマ「ロータリーに輝きを」の下に、地元で、地元の人びとにロータリーをもっと知ってもらうことを大きな目標としている「ロータリーデー」を開催するようロータリアンに呼びかけました。

(RIホームページより)

*詳しくはRIホームページをご覧ください。

2015年RI国際大会は、6/7~10
ブラジルのサンパウロで開催されます。

前回の例会(6/10)報告

点 鐘 宮内 博 会長

出席報告

会員総数	41名	出席規定除外数	9名
出席者	26名	出席率	70.27%
5月27日		確定出席率	100%

来訪ロータリアン なし

欠席者 13名

メークアップ

狩野君 (6/9 千葉科学大学RAC)
 藤崎君 堀君 星野君 石毛君 石井君 泉川君
 釜谷君 川津君 黒田君 宮川君 宮内(博)君
 宮内(勝)君 森君 大木君 杉浦君

(6/10 次年度クラブ協議会)

藤崎君 平野君 黒田君 宮内(博)君 中川君
 佐野君 (6/13 出前教室)

スモールコインBOX 小計 ¥ 1,875-

累計 ¥ 93,817-

ニコニコBOX 小計 ¥ 11,000-

累計 ¥ 532,200-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
 会長 宮内 博 副会長 石井 哲也 幹事 釜谷 藤男
 クラブ広報・会報委員会 宮内 勝利・佐野 幸雄・宮内 宗一・杉浦 武
 表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。